

# 予防接種に関する情報提供の現状について(6)

## 具体的取り組み内容(3)

### 【母子健康手帳】

#### 予防接種の記録 Immunization Record

BCG			
接種年月日 Y/M/D (年 月 日)	ロット Lot. No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks

ジフテリア・百日せき・破傷風 Diphtheria-Pertussis-Tetanus					
時期	ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年 月 日)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot. No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
第1期 満1歳					
第2期 満2歳					
第3期 満3歳					
第4期 満4歳					
第5期 満5歳					

〇風邪などのアレルギ－記入欄

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年 月 日)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot. No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
ポリオ (Oral polio Vaccine)				

麻疹 (はしか) Measles					
時期	ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年 月 日)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot. No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
第1期 満1歳					

第2期 満2歳

麻疹  
Rubella

日本脳炎 Japanese Encephalitis				
時期	接種年月日 Y/M/D (年 月 日)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot. No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
第1期 満1歳				
第2期 満2歳				
第3期 満3歳				

#### その他の予防接種

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年 月 日)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot. No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks

# 予防接種に関する情報提供の現状について(7)

## 具体的取り組み内容(3)

### 予防接種

感染症から子ども(自分の子どもはもちろん、まわりの子どもたちも)を守るために、予防接種は非常に効果の高い手段の一つです。子どもたちの健康を守るために予防接種の効果と副反応をよく理解し、予防接種を受けましょう。

#### 〇予防接種を受ける時期

予防接種を受ける時期は表のようになってます。表中の「望ましい時期」は予防効果と安全性の面から、それぞれの予防接種を受けることが推奨されている時期です。この時期の早い段階で予防接種を受けるよう心がけましょう。なお、受け兼ねた場合は次の適切な時期に受けられるよう、市区町村の役場や保健所、市町村保健センター、かかりつけ医に問い合わせてください。

#### 〇予防接種を受ける前に

予防接種はからだの調子の良いときに受けましょう。心配のあるときは、市区町村役場や保健所、市町村保健センターの担当者やかかりつけの医師に相談してください。また予防接種に関する広報紙は、よく読んでおきましょう。

#### 〇予防接種を受ける時に

予防接種を受けに出かける前に、体温を計ってください。あらかじめ配布された予防接種の注意事項をよく読み、予防接種に正確に入して、この手帳とともに持って行きましょう。これは予防接種をしてもよいかどうかを判断するのに重要です。なにか気になるときは、よく医師に相談してください。また子どもの健康状態をよく知っている保護者が連れて行きましょう。

〇からだに異常がある場合には、予防接種を受けられないことがあります

からだに異常があると、予防接種を受けたために病気が悪化したり、副反応が強くなる場合がありますので、このような場合には予防接種を受けることができません。

- 熱がある、あるいは急性の病気にかかっている
  - これらを受けようとする予防接種と同じ予防接種で、過去に異常をきたしたことがある
- その他にも予防接種を受けるのに不適切な場合があります。逆に病気があっても受けただけがよい場合もありますから、その子の健康状態をよく知っている医師(主治医)に相談してください。

#### 〇予防接種を受けた後に

予防接種を受けたあと30分間は、医療機関等で様子を見らる、医師とすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。入浴は差し支えありませんが、わざと注射した部分をこすることはやめましょう。接種当日は、はげしい運動は避けましょう。万が一高い熱が出たり、むくみや起すなど異常が認められれば、すぐに医師の診察を受けてください。

#### 〇指定された日時に受けられなかった場合

予防接種には、何回かにわたって受けなければならぬものもあります。指定日に接種を受けられなかったときには、かかりつけの医師に相談してみよう。

〇予防接種を受ける時期：次の表を参考にしてください。

予防接種の種類	通常で定められている時期・回数	望ましい時期
BCG	生後2か月未満(1回)	生後3～5か月
ポリオ	生後3～9か月未満 41日以上の間隔を置いて2回	生後3～18か月
ジフテリア・百日せき・破傷風	1期: 生後3～9か月未満 2期: 生後12～24か月未満 3期: 31歳、32歳 4期: 37歳、38歳 5期: 43歳、44歳 6期: 49歳、50歳 7期: 55歳、56歳	生後3～12か月 1歳 31歳 37歳
麻疹(はしか)・風しん	1期: 生後12～24か月未満 2期: 5歳以上7歳未満で、小学校入学の年齢に達する日の1年前の日から当該年齢に達する日の前日まで 3期: 11歳、12歳 4期: 17歳、18歳 5期: 23歳、24歳 6期: 29歳、30歳 7期: 35歳、36歳 8期: 41歳、42歳 9期: 47歳、48歳 10期: 53歳、54歳	1歳 5歳 11歳 17歳 23歳 29歳 35歳 41歳 47歳 53歳
日本脳炎(注1)	1期: 生後5～9か月未満 2期: 8月～28日間隔で2回 3期: 11歳、12歳 4期: 17歳、18歳 5期: 23歳、24歳 6期: 29歳、30歳 7期: 35歳、36歳 8期: 41歳、42歳 9期: 47歳、48歳 10期: 53歳、54歳	2歳 8歳 14歳 20歳 26歳 32歳 38歳 44歳 50歳 56歳

注1) 麻疹(はしか)及び風しんの予防接種は、1歳になったらできるだけ早くに受けるようにしましょう。  
注2) 日本脳炎の予防接種は、平成17年5月に予防接種による健康被害が否定できない重傷が発生したことから、現行のワクチンについては慎重を期するための措置に採られていません。ただし、日本脳炎が心配、あるいは感染の可能性の高いところなどは、定期接種としての予防接種を受けることができます。詳しくはお住まいの市区町村の保健所・保健センターにお問い合わせください。

(任意記載事項)

# 予防接種に関する情報提供の現状について(8)

## 具体的取り組み内容(4)

国立感染症研究所の取り組み(ホームページで情報提供)

**IDSC** Infectious Disease Surveillance Center  
国立感染症研究所 感染症情報センター

最新情報

- 6月4日 感染症発生動向調査週報【DWR】第20号(平成22年5月17日～5月23日)
- 6月4日 インフルエンザ流行レベルマップ【疾患別情報】第21週(5月24日～5月30日)
- 6月3日 病原体情報【IASR】 新型インフルエンザ(A/H1N1pdm)オセルタミビル耐性株検出情報(2010年6月1日現在)
- 6月3日 病原体情報【IASR】 沖水長寿島の知名町における新型インフルエンザ A/H1N1pdm-09国産株と一重児感染 小学校集団発生から分離されたS型インフルエンザウイルス(Victoria系統)一重児感染
- 6月2日 インフルエンザ検疫発生報告(学校欠席者数)【DWR】 2009/10シーズン 第31報
- 6月1日 腸管出血性大腸菌感染症(疾患別情報) 腸管出血性大腸菌感染症発生状況(速報) 第20週
- 6月1日 麻疹【疾患別情報】 麻疹発生状況(速報グラフ) 2010年第20週
- 5月31日 病原体情報【IASR】 インフルエンザウイルス分離・検出速報 2009/10シーズン
- 5月28日 予防接種Q&A【予防接種情報】 海外渡航ワクチンについて ・ポリオと予防接種について

→ 更新履歴

新インフルエンザパンデミック(H1N1)2009  
インフルエンザ  
鳥インフルエンザ  
麻疹  
腸管出血性大腸菌感染症  
百日咳  
風疹  
日本脳炎  
予防接種情報  
A型肝炎ウイルス感染症

緊急情報  
2012年麻疹対策(Elimination)に向けて

インフルエンザに等しい行動に誘う異国の新興ウイルス  
H5N1型インフルエンザ菌! 感染症 全滅調査のお願い!

**IDSC** Infectious Disease Surveillance Center  
国立感染症研究所 感染症情報センター

最新情報

- 6月4日 感染症発生動向調査週報【DWR】第20号(平成22年5月17日～5月23日)
- 6月4日 インフルエンザ流行レベルマップ【疾患別情報】第21週(5月24日～5月30日)
- 6月3日 病原体情報【IASR】 新型インフルエンザ(A/H1N1pdm)オセルタミビル耐性株検出情報(2010年6月1日現在)
- 6月3日 病原体情報【IASR】 沖水長寿島の知名町における新型インフルエンザ A/H1N1pdm-09国産株と一重児感染 小学校集団発生から分離されたS型インフルエンザウイルス(Victoria系統)一重児感染
- 6月2日 インフルエンザ検疫発生報告(学校欠席者数)【DWR】 2009/10シーズン 第31報
- 6月1日 腸管出血性大腸菌感染症(疾患別情報) 腸管出血性大腸菌感染症発生状況(速報) 第20週
- 6月1日 麻疹【疾患別情報】 麻疹発生状況(速報グラフ) 2010年第20週
- 5月31日 病原体情報【IASR】 インフルエンザウイルス分離・検出速報 2009/10シーズン
- 5月28日 予防接種Q&A【予防接種情報】 海外渡航ワクチンについて ・ポリオと予防接種について

新インフルエンザパンデミック(H1N1)2009  
インフルエンザ  
鳥インフルエンザ  
麻疹  
腸管出血性大腸菌感染症  
百日咳  
風疹  
日本脳炎  
予防接種情報  
A型肝炎ウイルス感染症

緊急情報  
2012年麻疹対策(Elimination)に向けて

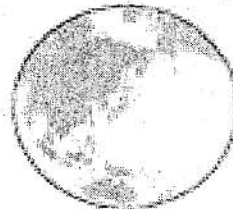
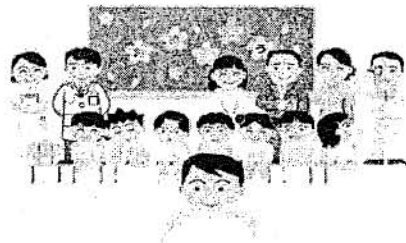
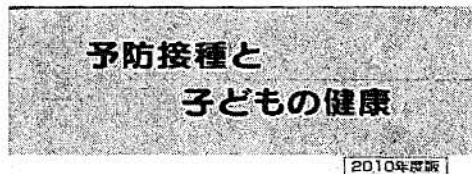
インフルエンザに等しい行動に誘う異国の新興ウイルス  
H5N1型インフルエンザ菌! 感染症 全滅調査のお願い!

# 予防接種に関する情報提供の現状について(9)

## 具体的取り組み内容(5)

その他関係機関の取り組み

財団法人予防接種リサーチセンターにおいて、保護者や従事者等向けの小冊子を作成し、都道府県等を通じて配布している。



執筆、監修 予防接種ガイドライン検討委員会  
発行 財団法人予防接種リサーチセンター

編集 予防接種ガイドライン検討委員会  
発行 財団法人予防接種リサーチセンター